

令和5年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	福祉部高齢福祉課
施設名称	11	東京都台東区立特別養護老人ホーム谷中	指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		指定期間	R2.4.1 ~ R7.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をを行い、高齢者の福祉の向上を図る。
(2)	[所在地] 台東区谷中2-17-20 [規模] 延べ床面積 2,794.36㎡のうち2,351.4㎡ 鉄筋コンクリート造 地上3階地下1階 居室、食堂、浴室（機械浴、一般）、静養室、ボランティア室、談話室など
(3)	[委託事業] 入所者の健康管理、機能訓練、生活介助（食事、介護（排泄・入浴援助））、地域ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。併設事業として短期入所生活介護の運営。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓等 [自主事業] 自主事業は行っていない
(4)	[利用者] 常時介護が必要で、自宅での介護が困難な要介護者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 通年、24時間
(6)	[人員体制] 38名 (内 訳) 施設長(1)、医師(嘱託8)、生活相談員(1)、介護支援専門員(1)、栄養士(1、アルバイト1)、機能訓練指導員(アルバイト1)、事務職員(2)、ケアワーカー(常勤15、短労2、アルバイト5)、看護師(常勤2、アルバイト3)、その他(アルバイト3) (前年増減) -6 [機能訓練指導員(アルバイト-1) ケアワーカー(常勤-7、短労+1、アルバイト+2) 看護師(常勤-1、短労-1、アルバイト+2) その他(アルバイト-1)]

2. 予算決算		R3予算	R3決算	R4予算	R4決算
収入	委託料（指定管理料）	109,785,937	109,785,937	61,411,498	61,351,000
	利用料金収入	241,771,000	235,336,895	251,139,000	251,740,423
	その他収入（施設整備等補助金収入等）	4,828,063	6,878,395	28,150,502	136,322,669
	計	356,385,000	352,001,227	340,701,000	449,414,092
支出	人件費	251,429,000	222,420,749	223,166,000	215,829,248
	光熱水費	14,673,000	15,529,960	14,746,000	18,378,435
	維持管理費（委託料・賃借料）	39,317,000	39,031,126	44,676,000	40,876,050
	修繕費	1,284,000	1,950,236	1,723,000	1,934,180
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（器具及び備品取得支出）	49,682,000	41,290,000	56,390,000	146,429,407
	計	356,385,000	320,222,071	340,701,000	423,447,320
収支			31,779,156		25,966,772

3. 活動指標	単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
入所定員（ショートステイ含む）	人	56	56	56	56

4. 成果指標	単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
利用率（特養+ショート）	%	97.0	87.0	91.3	96.3
利用人数（特養+ショート）	人	19,830	17,820	19,048	19,691

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

新型コロナ防止対策を継続しつつ、ショートステイの利用促進のため希望者への積極的な声かけや、幅広い受け入れにより利用率や利用人数を増加させ、目標を達成できた。

6. 評価の観点

(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
 (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	関係法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、危機管理対策、個人情報の取り扱いなど管理運営は適正に行われている。また、従業員の労働環境への配慮、新型コロナ対策として感染疑い時の服務取扱いも定められている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	利用者や家族の希望に沿った介護計画の作成・サービスの提供を行い、かつコミュニケーションを十分に図れるよう努めている。新型コロナ対策も実施しつつ、利用人数・利用率増により目標を達成できた。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の管理委託点検結果の確認や、職員による日常巡回・定期巡回による異常箇所の早期発見及び早急な修繕、新型コロナ対策・陽性判明時対応など、適切な事故防止措置・衛生管理に努めている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	満足度調査の結果や要望・意見について、日常業務へ反映し質の向上に積極的に取り組んでいる。また、令和3年度の評価や課題を受け、目標と計画を立て実施し、満足度向上に努めている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	都補助金を活用し、新型コロナ感染防止対策を行ったことに伴い、収支ともに予算と決算の間に乖離が見られるが、その他の予算執行、利用料金収入増や人件費減などによる適正かつ効率的な収入支出が行われており、収支状況は良好である。
(6) 優れた取り組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

良好 (100 / 110点)	【所見】 都補助金を活用して、新型コロナ感染防止策を講じており、危機管理・安全対策が強化されている。また、利用人数・利用率増により、目標を達成でき、収支もプラスを維持できている。	【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 なし